



新議員30人

に聞く

なんこく

広報

1/20

1980 No.304

《議会特集号》

市民の一大関心事である、南国市議会議員選挙は、昨年十月に行われ新しい三十人の議員が選ばれ、新議長・副議長も決まりました。選挙戦における立会演説会などがなかったため、政談などを広く市民にお知らせする場が少なかつたように思われます。

広報委員会では、このたび市民のみなさんに新議員のこれからの政策、抱負や横顔を広く紹介して行政・議会と市民のつながりをより密接にし、よりよい南国市づくりのための一助となるよう企画しました。

議員のみなさんには、次のような質問をしました。

■市政のなかで、あなたが考えられる課題のうち重要なものから順に三つあげ、最良と思われる取り組み方、解決方法をそれぞれ課題についてお答えください。

■趣味

■好きな言葉や座右の銘（なお、順序は議席番号順に掲載しています。また、所蔵の下の数字は今回を含めた当選回数です）

中屋宏二 (33) 無所属①・廿枝



①教育問題

子どもたちは「やれ勉強だ勉強だ」と昼は学校、夜は私塾に、受験勉強に追われている。これでは将来の南国市や国、県をになう人々の育成ができるだろうか？

マイホーム主義とか自己中心主義になりはしないだろうか。また今の子どもは、昔にくらべて連帯感がないように思われる。もつとのびのびとし、教育本来の目的の「社会に役立つ」といったあり方でありたい。そのためにも市長の言われる南国市には普通高校がないのでぜひ建てたいとの考えには、まったく賛成で実現したいものです。

②水問題

日本は雨が多く水は余るくらいあるように思われがちだが、北部は山の開発によって不足し、南部海岸地帯は多量の地下水汲み上げ

により塩水がまじり、真水ではなくなっている。人間が生きて行くため、生活のためには飲料水や産業用水としての水の確保が今後大切である。

③産業問題

田園都市と言われてきた南国市であるけれども、現在の農家を見ても、子弟のほとんどが二次産業や三次産業へ動いているようである。農業後継者問題も大きな課題であるが、他の産業へ行った人たちの生活をよりよくするために公害のない大きな企業のいくつかは、南国市にあつてしかるべきではないだろうか。そして地場産業の発展と共に、一次産業、二次産業、三次産業とバランスのとれた今後の開発の必要性を思う。

④愛、慈悲寛大、自己反省

8ミリ映画の制作、パレー、ソフット

清淵健夫 (40) 無所属①・大埤



①産業問題

市発足以来、早いもので二十年。豊かな田園都市を求めて発展してきましたが、農業を取りまく環境は現在大変悪く、中でも石油情勢の悪化や水田再編事業などを考える時、田園都市を目指す南国市にとってこの八十年代は大変な時代だと思われたい。八十年代の暮あけに当り市執行部や議会はもちろんの事、職員や市民をあげて市発展のため創意と英知を集めなければならぬと思う。

②財政の健全化

一般会計の赤字は無くなりつつある様に聞いておりますが、その半面公社の赤字が大変多くなっています。今後公社所有の処分のできるものは売却し、またいろいろな面でも節約に努力しながら財政の健全化を図る事が大切です。

③教育環境の整備

市内の学校や保育所など、教育環境の充実が大切です。財政的な難問がありますが、教育行政こそ

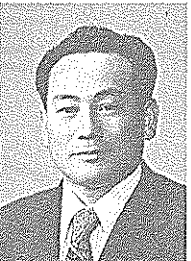
百年の大計をたてなければなりません。

大塚小学校の例を考えてみました。児童数は毎年増加しており、長期になる学校改築運動も具体的な計画ができませんので校下民はいつ全面改築できるのか心配しております。二年後はこの保育所、四年後はあの小学校の整備をと長期な計画性を持ったものにすべきたと考えます。

④花木いじり 旅行

市街化区域内の農地約一〇〇〇の大半は優良農地である。農業を続けたい意欲のある人は、各種補助事業の制約と税面で負担がないので、行政の暖かい配慮が必要であると思う。農振地域一五七〇㌆、うち農用地二九〇㌆を設定。農業経営を続けるうえで、この農用地は農家にとって非常に有利であるので、未設定農地についても再検討を行い、農用地の拡大を図るべきである。

清淵正 (46) 無所属①・里改田



①南国市の発展基本

南国市は歴史と伝統の文化発祥の地で、温暖な気候と広大な肥沃な土地をもち、物部川、国分川の豊富な水のため自然条件に恵まれた田園都市で、この特長を生かした農業の発展と同時に、地域の構造変化とともに開発に伴う人口増が予想されるので、環境保全に努め、住宅、産業、学園都市づくり、レ

クレイション、スポーツの場として調和のとれた伝統ある田園文化都市に発展させることを基本とする。

②教育問題

基礎学力と体力の向上を考え、四十人学級の実現と校舎新築を含めた環境整備、特に空港拡張ジェット化による騒音対策に万全を期すこと。

③農業問題

市街化区域内の農地約一〇〇〇の大半は優良農地である。農業を続けたい意欲のある人は、各種補助事業の制約と税面で負担がないので、行政の暖かい配慮が必要であると思う。農振地域一五七〇㌆、うち農用地二九〇㌆を設定。農業経営を続けるうえで、この農用地は農家にとって非常に有利であるので、未設定農地についても再検討を行い、農用地の拡大を図るべきである。

④公共事業による地価上昇のため、規模拡大、担い手育成を考えたも非常に困難であるため、農地の貸借り「農用地高度利用事業」を奨励し、専業農家を育て確保すべきと考える。

南国市の農地の半分は湿田で、水稲単作地帯であるので、この基盤整備を行い、は場道路、排水路

森尾 稔 (47) 無所属①・十市



①財政問題

財政問題では市財政再建に取り組むことが重要課題の一番でございますが、まだ研究不足、勉強が足りません。努力を致しますので、そのようにご理解をお願いします。

②農業問題

現在の水田利用再編対策に重点を置き、地域農業の振興のため、農家や農業団体の意見を十分聞き、これに取り組む必要があると思われたい。

山岡誠喜 (55) 無所属①・小籠



③建設問題

市道および農道の完全整備、下水排水の早期着工の実現を図る。解決方法については勉強させていただきます。

④スポーツ

政治とは一人でも不幸な人がいない、明るい社会になるように、みんなが平等の権利を保有できるように努力することだと思います。政治の世界は一年生の私ですが、住民不在の政治は決して行ってはいけないというのを信条に、特に弱者、底辺の人達に光のあたる政治をめざしてがんばります。

⑤行政は市民の利益を守りながら事業を推進しなければなりません

「一擲功成つて万骨枯る」ではなく関係者の理解が最優先されるべきです。私は及ばずながら市民の代弁者として、市政改革に全力をかける所存です。

山本 昇 (56) 無所属①・東崎



①都市計画

高知南国山田線の完成を急ぐものですが、遅れることに本市の損失ははかり知れません。この計画は文字通り高知、南国、山田を最短距離で結び、その沿線には国鉄と土佐電鉄の軌道や旧国道などがあり、生活上必要な交通機関に恵まれた利点を有している。さらに角度をみて後免町の交通渋滞の解消にもつながります。

②福祉政策

私は「私でなければ……」という専門分野があつてしかるべきだと思います。私自身戦争のため身体障害者でありその体験を生かし身体障害者福祉の面を徹底的に研究したいと思っております。

③教育問題

非行防止のため、低学年より道徳教育を課目に取り入れるとともに、南国市内に南部、中部、北部と三カ所くらいに市営のグラウンドおよび武道館を設立し、青少年の体位の向上を目指した施設をつくらねばならない。

④農業問題

南国市内には、高知大学農学部、農事試験場、農業改良普及所、農業高校など、恵まれた最高の施設、指導機関があるので、これらの機

井上徳蔵 (57) 無所属①・十市



①財政の健全化と地場産業の育成

比江山問題の早期円満解決と石油の確保。

②空港周辺整備事業の促進と都市計画および下水道、排水、道路の整備拡充

大型ジェット化による騒音、生活環境、産業対策、都市計画にマッチした道路網の整備、下水道未成地区の早期完成、排水対策と未舗装地区の早期完成、農道整備促進。

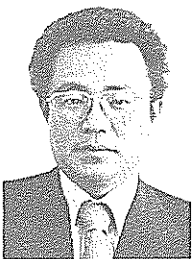
③教育の振興

老朽校舎の早期改築および老朽地区公民館市立の改築整備、通学児童一環、クラ

ブ活動など)のための夜間の安全対策(特に冬の日照時間が短いため人家のない淋しい場所への防犯灯の設置)。
②別になし
③誠実、実行

8番

高島邦明 (34)
無所属②・後免町



「回答なし」

9番

岡崎俊一 (44)
無所属②・天行寺



①水資源問題

物質文明を支えられた日本の生活様式は、水の「浪費」を前提として成り立っています。現代に生きる私達にとって絶対欠くこと

のできない水—今日まで無限の資源と信じられてきました。しかし、これが果たして無限でしょうか。一朝有事に際しての対策はまことにまろく、社会的不安と混乱を招くことは目前に迫っています。とくに水は、我々にとって欠かすことの出来ない大切な資源で、文化は水と共に発展してきました。私達日本人の誇りは、山紫水明の豊かな自然環境です。このような自然環境の中で飲んでいく水、それが今おかされています。では、南国市の水はどうでしょうか。南国市は物部川、国分川と水には恵まれています。しかし、最近南部海岸地域における自家井戸の枯渇と塩水化、北部山地開発による河川の汚濁と枯渇など、重大な段階をむかえています。そこで私は南国市の水資源について、次のとおり提言します。

(取り組む)

- ①行政、議会、学識経験者、井戸業者や一般主婦などにより構成する審議会を設置し、①生活、産業用水の現状、将来の検討をする。
- ②汚濁(公害)、水害対策などの検討を行う。同時に、行政は市内全域の水資源の調査と水により起る公害、防災などの調査を行う。

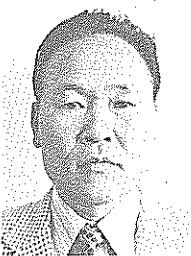
(解決方法)

審議会、行政の調査研究結果を

基礎に「南国市水の有効利用長期計画」を策定し、これに基づいて随時解決する。(具体的長期計画の内容は、次の機会に発表したい) ④スポーツ(すもう) ⑤努力

10番

岡林保 (48)
公明党②・去崎



①健全財政の確立

公有地処分などを含め当局は、議会ならびに全市民の理解と協力を取り付けるよう全力で取り組むこと。

②空港ならびに高速道路建設(インターチェンジ)

関係住民の広範な要望を大幅に取り入れ、市民側に立って当局は努力し、我々もそれに全面的にバックアップします。

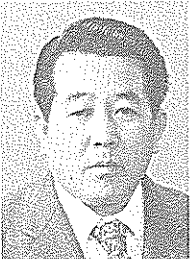
③終末処理の問題(し尿処理)

努力と決断によって留意を得ること。

- ④旅行、読書、スポーツ
- ⑤努力、研究

11番

竹内淳輔 (52)
公明党②・稲生



①財政問題

財政の健全(再建)を推進するに当って、市独自の解決は困難である。したがってまず国に対しての地方交付税率の引き上げ④超過負担の解消の地方債の充実などを積極的に促進する。

本市にあつては、歳入歳出の見直し、例えば税収状況のチェックや補助金、需用費の見直しをするなど、いわゆるゼイ肉を取り除き効率的な運営を図る。また比江山の公有地処分については適正な処理を行うとともに、地元の合意が得られるよう誠意をもって対処し、財政再建を図る。なお財政再建審議会が十分機能を発揮するようにする。

②空港拡張に伴う周辺整備

空港拡張は時代の要請ではあるとしても、本市に直接のメリットはない。また財政を圧迫するような事業であつてはならないし、あらゆる面でしわ寄せをうける事があつてもならない。したがって、国県に対して周辺整備事業の見直しと営農対策、防音対策、移転補償、騒音補償などをより一層強化し、最大限の努力を払わずと共其に完璧な事業を実施すよう監視すべきである。また地域住民の要望を反映させると共に市益を守るため、議会に特別委員会を設置し対処する。

③生活環境の整備について

都市化の急速な進行にもかかわらず、十分な対策ができていない。そこで①民主的な住民参加による土地利用計画を策定して、特色のある都市計画事業を進める④上水道の整備ならびに流域下水道事業を強力に進める⑤ゴミの分別収集をさらに推進し、有効的な処理対策を行う⑥し尿処理場の改修または建設に当っては地域住民と対話し合意の上、無公害、衛生的であることに留意し、地域住民の福祉向上に資する諸施設を設置する④地域住民、各種民主団体と共に環境保全の運動を推進する。

- ⑦読書、映画、演劇、スポーツ
- ⑧初心忘るべからず

12番

島崎秋水 (53)
無所属②・大埔

音工事や移転補償などの完全実施をさせること。

- (一)環境対策の基礎となる騒音コンターの線引きや区域指定は、周辺住民にとって安全かつ有利に設定し、公共施設に対する法の適用については、十分に柔軟性を持たせること。
- (二)周辺整備事業の事業内容および対象区域の民主的見直しを行うこと。
- (三)周辺整備基金のわくを拡大すること。
- (四)空港周辺地域の農業基盤の整備と営農指導を徹底させること。



①市民本位の財政再建を

南国市は開発公社などに約三十億円の借入負債をかかえている。毎年二億五千万円の金利は雪だるま式に増えつつ、この公社の負債解消なくして財政再建はあり得ない。その赤字の最たるものに比江山の市有地処分問題があり、これについては地元と精力的に話し合い、理解と協力を頂き処分すべきものは早く処分し、一部を運動場とし、土佐国術跡と岡豊城址とあわせて土佐の文化の発祥地であり、資料館を含む歴史公園を誘致します。

②後手に回らぬ都市計画を

南国市の都市計画は、全く無策としか言えない。後免町を中心に住宅が増えつつありますが、道路も狭く都市排水も未解決であり、いったん災害でもおきれば救急車も消防車もはいるまい。高知市が開発指導要綱を効率的に運用して計画的な街づくりを進めておりますが、南国市も開発指導要綱を今一度見直しと共に乱開発などを規制する土地環境保全



①民主的な地方自治の発展を図ること

わが国の地方自治は、戦後はじめて憲法に位置づけられ、地方自治法の制定によってその地位を確立しました。しかし、三割自治という言葉に象徴されるように、まだまだ未熟な状態にあります。地方自治を真に住民のものとし、住民本位のものとするためには今後なお長い年月と国民的努力を必要としましょう。

八十年代は地方の時代といわれますが、行財政両面で中央と地方の関係を見直し中央集権から地方分権へ、まず制度面で自治体制を確立するとともに、地方自治に住民参加の道を開く工夫が大切です。

②空港の拡張、ジェット化対策

空港の拡張が直接、間接に市民生活に及ぼす影響は甚大です。住民サイドに立った十分な対策を、県に要求するとともに、南国市自体がもっと主体的な提言をする必要があります。

(一)「航空機騒音に係る環境基準」の達成に遺憾のないよう、公共施設の防音工事はもとより、民家防

13番

西川誠男 (55)
無所属②・岡豊町中島

人の下に人をつくらず、

②児童の改築を促進する。

③児童の改築を促進する。

④児童の改築を促進する。

⑤児童の改築を促進する。

⑥児童の改築を促進する。

⑦児童の改築を促進する。

⑧児童の改築を促進する。

⑨児童の改築を促進する。

⑩児童の改築を促進する。

⑪児童の改築を促進する。

⑫児童の改築を促進する。

⑬児童の改築を促進する。

⑭児童の改築を促進する。

⑮児童の改築を促進する。

⑯児童の改築を促進する。

⑰児童の改築を促進する。

⑱児童の改築を促進する。

⑲児童の改築を促進する。

14番

北岡益貴 (59)
無所属③・堀ノ内



①高知空港問題

拡張による騒音公害と水害を考慮にいれて、メリットのあるよう努め、公共施設特に学校などは航空機騒音防止法の適用を受け補助事業にすべく最大の努力が必要である。

②し尿処理問題

現在の黒瀬浸透槽は限界でいつまでも地元は許してはくれないだろうし、香長衛生事務組合への加入も条件が良く何年もかかりそう。単独設置も見通しがたっていない現状だが、全知全能をかたむけてすぐ取りかからなければ大変である。

③水問題

これは農業用水、生活用水、下水に大別されると思います。その

民に応える重大な責任がある。合併二十年、成人式も終了。新感覚と活力で激動期を突破すべく今や戦後派の時代。思想、生活様式も変るし生活水準は高い。今や「文化の時代」という基本にたつて、家庭基盤の確立にため、貧しいながらも「ゆとり」のある明るい、豊かな南国市の実現に全力投球をしなければなりません。山積した諸課題はいずれも一定期間を要しなければ解決できないもので、長期展望にたつて広い視野で計画的に慎重に努力しなければならぬと思います。

①高知空港問題

拡張による騒音公害と水害を考慮にいれて、メリットのあるよう努め、公共施設特に学校などは航空機騒音防止法の適用を受け補助事業にすべく最大の努力が必要である。

②し尿処理問題

現在の黒瀬浸透槽は限界でいつまでも地元は許してはくれないだろうし、香長衛生事務組合への加入も条件が良く何年もかかりそう。単独設置も見通しがたっていない現状だが、全知全能をかたむけてすぐ取りかからなければ大変である。

③水問題

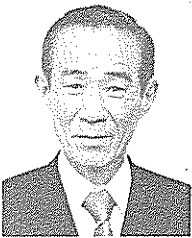
これは農業用水、生活用水、下水に大別されると思います。その

うち生活用水は種々の原因で枯渇がひどく早急な対策が必要です。下水道も同様でそれぞれ計画を立てて「きれいなまちづくり」を目標にすべきです。

◎石集め
◎勤勉努力

15番

徳橋一郎 (61) 無所属②・久礼田



①豊かで、明るく住みよい市政の確立——市民所得の向上と市政の再建と健全化につとめ、公平、平等の行政基本により格差のない地域づくりと福祉に富んだ明るい環境づくりに取り組めます。

②南国市発展への基盤の確立——南国市は本県交通網の中心地であり、各種道路の新設、改良整備の早期完成、さらに空港、南国インター周辺の整備完成と相まって、産業基盤の確立を図り、農林水産業、商工業の振興と無公害企業の誘致により雇用の拡大を図り市民所得の向上に取り組めます。

③教育と福祉の向上——小、中学

校の充実、整備と保育所、幼稚園の増設整備を図り、老人、身体障害者、遺児などの方に潤いと生きがいのある施策を推進し、体育文化事業など社会教育の向上につとめ、同和問題の早期解決に取り組めます。

④農業問題——農業を取り巻く、状況はますます厳しくなっている。これに対処するには、専門家による農業振興審議会などを設置し、これに基づいて計画的に農業の振興を図る。具体的には——(1)食糧の需要と供給の動向の調査と分析 (2)水稲の優良品種の選定 (3)最も有利な園芸作物の選定、改良など (4)露地栽培の充実と品種の選定 (5)農業経営の省力化 (6)計画的な実地 (7)後継者の育成——などにより希望のもてる農業の振興を図る。

⑤教育問題——最近における青少年の犯罪の要因は社会道徳の退廃によるものであると思料する。特にテレビや不良出版物の影響は青少年の道徳観念を災わらせている。従って、(1)これら不良出版物など青少年の心身をむしばむものは、すべて取り除く必要がある。(2)現場教師の青少年に及ぼす影響は大なるものがあるので教師の資質の向上を図る。(3)青少年に対する道徳教育の強



◎農業問題

①農業問題——農業を取り巻く、状況はますます厳しくなっている。これに対処するには、専門家による農業振興審議会などを設置し、これに基づいて計画的に農業の振興を図る。具体的には——(1)食糧の需要と供給の動向の調査と分析 (2)水稲の優良品種の選定 (3)最も有利な園芸作物の選定、改良など (4)露地栽培の充実と品種の選定 (5)農業経営の省力化 (6)計画的な実地 (7)後継者の育成——などにより希望のもてる農業の振興を図る。

②教育問題

最近における青少年の犯罪の要因は社会道徳の退廃によるものであると思料する。特にテレビや不良出版物の影響は青少年の道徳観念を災わらせている。従って、(1)これら不良出版物など青少年の心身をむしばむものは、すべて取り除く必要がある。(2)現場教師の青少年に及ぼす影響は大なるものがあるので教師の資質の向上を図る。(3)青少年に対する道徳教育の強

門田益治 (62) 無所属②・植田

16番

◎美言は信ならず
◎開基、釣

業、農民切り捨て政策に追随するのではなく、農業を南国市の基幹産業として位置づけることと合わせて行政機構、農林団体が総意を結集して「農業再建計画」をつくる。◎地場産業——鈴江農機、セイレイ工業の発展策を市、県、国の総合的な対策として考える。

③文化問題——「文明」が一般には外面的、物質的発達を意味するのに対し、「文化」は内面的、精神的なものを意味する。人間社会にはさまざまな生活様式があり、さまざまな文化が存在する。これは個人が勝手に生み出したものではなく、社会が昔から受けついできた生活の仕方

を学習によって身につけたものである。母親が子供をしつけ教育するものもその社会に伝えられ、公に認められている生き方である。母と子、男と女、年寄り若者、友人同志、となり近所、これは人間が生活してゆく以上けつて関係をおろそかに出来ない問題であると同時に、これらの心の共通の場が失われたら全く人類社会は滅亡するであろう。

この目に見えない人と人とのあたたかさを求め合うすべての「文化活動」の発展に、南国市として積極的に投資し、ちゅうちよしてはならないと思料。

◎詩吟

19番

堀川和夫 (50) 無所属③・下島



◎財政再建

(1)国からの地方交付税の増額(現行三三割を四〇割に引上げますこと)。

(2)市税を住民負担(超過税率)のみに頼らず、新税構想など、不公正税制の洗い直しを執行する。(3)無駄遣いのない予算と歳出を回り地場産業の振興を図る。(4)各種補助金の見直しと、不要不急経費の削減を執行する。(5)新規事業については、長短期に分け、緊急度に応じた年次計画を樹立し実行を促進する。

◎空港周辺整備

(1)地域住民、市民サイドの計画を樹立し積極的に対応する。

化を図る。

(4)スポーツなどの振興を図り、健全なる心身の育成に努める。

◎水の問題

生きるために絶対欠かすことのできないのは水である。従ってこの問題は最も重大な課題である。

(1)市内全域の水資源調査の実施。(2)生活用水、産業用水などの需要量の調査、分析を行う。(3)これらを基礎に将来の合理的な水利利用計画を策定する。

◎釣

◎別になし

17番

土居菊雄 (55) 日本社会党③・十市



①市政全体に対する企画力と政策立案の能力を持った機構の充実を図り、行政計画をたて市民に夢を与え、市政の堅実な前進を図るべきだと考えます。

(2)地方交付税を三三割から四〇割に増額させる。(3)県の事業による市負担金廃止(4)市有地の整理処分。(5)解同、同和会に対する補助金の適正化。(6)鉱産税、木材引取税、電柱占有料などの見直しを積極的に。(7)公費の節約(市長、議長交際費や事務費の削減)。(8)住民参事の執行部態勢の確立(意欲的、能率的に仕事を……)

◎教育問題

(1)普通高校を南国市に実現させる。五十二年度調査では、高校進学率は九三割、九市のなかで普通高校がないのは南国市だけ。(2)子供たちに行き届いた教育を進めるための四十人学級の実現。(3)五十二年十二月、南国市民四千人の行き届いた教育を進めるための請願採択の実現。(4)国際児童年にあたって通学道路、遊び場など危険箇所の点検、学校施設の改善。(5)空港騒音から教育・健康を守る調査、対策の実施。

◎福祉問題

(1)福祉三条例(老人祝金、母子福祉手当、交通遺児手当)の二倍増額。(2)働く婦人の家五十六年度建設。(3)障害者保育、教育の充実・障害者の働く場所の確保。

(1)そのための職員研修や政策立案スタッフの育成策をたて、企画調整係を充実させ、昭和四十五年策定の基本構想を住民参加の方式で見直し、財政再建と総合的な地域振興計画をたて実行に移していくべきだと考えます。

20番

今井成子 (55) 日本共産党③・東崎



①財政再建

(1)住民負担によらない民主的財政の再建。

ている。本年度当初予算林業振興費（一般財源）は六十八万八千円山林面積五千八百町歩と見あわせると、これでいいのかと思います。当局の猛省をのぞみます。

③人件費問題

本市の人件費は、今まで市税と同額であったものが、五十三年度当初予算、市税十五億六千二百五十万円に対し、人件費十五億八千四百万円、五十四年度は市税十六億五千八百万円、人件費十七億六千七百円となった。

過日の新聞によれば、地方公務員の給与は国家公務員のそれを、七・三割上回っているのだが、これには国民の批判が強い。本市はさらに増員をしている。民間の涙ぐましい努力をみてこれではいか、人件費を税収額内に留める鉄則を打建すべきです。当局の勇断を望みます。

④読書、体操

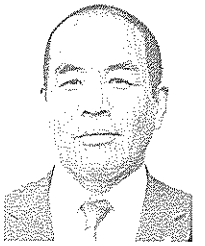
④善を行い悪事せず善を楽しむ
④病なくして快く楽しむ
④命長くして久しく楽しむ
貝原益軒 養生訓

花は清香によって愛され、人は信義によって愛される。

27番

松木二郎 (59)

無所属⑥・里改田



⑤高知市に近く交通の要衝であり

産業、文化の中核にある南国市が八十年代、地方の時代を迎え近代都市として発展するために……

①広域都市計画を早急に実施に移したい。

空港周辺整備、高速道路、広域農道などの国営、県営事業の機会をうまくつかんで巧みに利用して道路網の整備と、同時に市民生活に直結する海岸線の下水排水の処理、流域下水の促進、し尿処理場の建設を早急に解決し、一日も早く健康で文化的な市民生活ができるよう、都市計画を推進したい。

②強力な産業の振興を図りたい。

本市を早く力強い豊かな町にするためには、古くから石灰工場や農機具会社があり、これら地場産業の火を消すことなく中小企業の育成強化に努めたい。

また、県下で最大の生産力を持つ農業は、米作の大幅減反、施設園芸における石油の確保難が大きくクローズアップされ、厳しさが加えられている農民に、立地条件の利用、基盤の整備を一層促進し、夢と希望のもてるきめ細かい農政

28番

吉村雅男 (62)

無所属⑥・東崎



を推進することによって、中央の商店街も共に栄える産業の振興を図りたい。

③教育環境の整備と教育の振興に努めたい。

本市に文化の香り高い平和な理想郷を築くためには、最近の新聞報道にあるように、我が子が不良化、自殺、落ちこぼれになれば、家庭の幸福も南国市の発展もあり得ない。そこに家庭のしつけと学校の道徳教育、学力の向上、体力の増強、さらには社会教育の拡充と文教体制を整えるため、普通高の建設が必要になる。その昔、土佐の国庁が開かれて一千三百年、本市に恵まれた文化の遺産を子と孫に伝えたい。

④読書

④運命の許す限り美しい花を咲かせば私満足 (実篤)

再選された市長の政治姿勢は三本の柱、すなわち財政再建、空港、同和問題が目標とされているが、私は、これに都市計画、終末処理施設（し尿処理場）の恒久施設の早期建設を加え五大目標としたい。

①財政再建問題

市債と債務負担行為など借金を含めると約八十六億六千万円ほどあります。そのなかで商公社の未払金約三十億円を支払い、年次計画を樹立すること、また借入金金利の引下げについて関係金融機関と話し合うこと。

②空港問題

空港拡張により迷惑の懸念がかかる関係市民の皆様のため、できるだけ早期に周辺整備事業の完成を急ぐべきであり、また対象地域を市民の要望どおり拡大すべきである。

③同和問題

同和問題は特別措置法にもあるごとく国民的課題でもあり、市民のご理解とご協力により一日も早く解決すべきであるが、特に行政執行者は積極的ないもう運動と同和对策事業の推進を図るべきである。

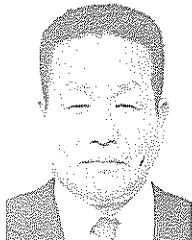
④都市計画事業

南国市は市制施行すでに二十年となるが、用途地域の線引きはしたものの市街化区域内の区画整理事業が全くされてなく、無秩序に住宅が建設されて街路も新設改良

29番

野口幸重 (65)

無所属⑥・岡豊町江村



「回答なし」

30番

橋本一二三 (67)

されないままであります。高知県第二の都市としてふさわしい南国市づくりとして、まず都市計画の早期実現に努力したい。

⑤終末処理施設（し尿処理場）の建設

現在は黒山の向山に原始的方法で市有林に穴を掘って浸透方式で処理されて、地元黒山の住民の皆様にご迷惑をおかけしています。一日も早く用地の選定をして、恒久施設をつくり、近代的な文化生活ができるよう微力をつくしたいと思っております。

⑥観世流謡曲

⑥独立自尊
うき事の上におにに積れかし
限りある身の力ためさん

議会の豆知識

「議会・議員をとりまく法律」

憲法 法

▼市にその議事機関として議会を設置する。

▼市議員は市の住民が直接選挙する。

▼地方自治法・市条例

▼市に議会を置く。

▼市議員の定数——人口五

方未満の市に該当するため三

十人。

議員の増減は、著しい人口

の増減があつた場合、条例に

基づいてできる。

▼市議員は国、県、他市町

村の議員、常勤職員と兼ねる

ことができる。

▼市議員が個人として、地

方公共団体に對し主として請

負をする法人の役員になるこ

とを禁止する。

▼市議員の任期は四年。

▼市議会が議決しなければな

らないもの。

①条例の設置、改廃。

②予算の決定と決算の認定。

③地方税の賦課徴収、分担

金、使用料、手数料の徴収

に關すること。

④その他

▼市議会は市や各委員会の書類や

計算書を検閲したり、事務の管理

議決の執行、出納を検査できる。

▼市議会は、監査委員に對して、

市の事務の監査を求め、その結果

の報告を請求できる。

▼市議会は市や他の執行機関から

説明を求め、これに対する意見の

表明、関係行政庁への意見書を提

出ができる。

▼市議会は市の事務の調査を行

い、関係人の出頭、証言、記録の

提出の請求などができる。

市議会は、議員の調査研究に資

するために、図書室を置き、政府

などからの送付書類を保管しなけ

ればならない。

▼市議会は市長が招集する。八人

以上の議員から臨時会招集の請求

があれば市長は招集しなければな

らない。

市議会は、①定例会——毎年三、

六、九、十二の各月に。②臨時会

は必要がある場合。

▼市議会に次のとおり常任委員会

を置く。任期は一年。○印は委員

長、○印は副委員長。

【総務】

○吉村雅男・○土居菊雄・橋本

一二三・浜田健夫・島内正雄・堀

川和夫・溝淵正・中屋宏二

【建設】定数八名

○竹内淳輔・○徳橋一郎・野口

幸重・大谷敏・小沢正澄・井上徳

藏・山岡誠喜・森尾稔

【産業経済】定数七名

○山崎清重・○北岡益貴・松本

二郎・岩原栄喜・西川誠男・岡林

保・山本昇

【教育民生】定数七名

○門田益治・○今井成子・竹田

広実・島崎秋水・岡崎俊一・高島

邦明・溝淵健夫

委員会は、定数の半数以上の委

員が出席しないとできません。

委員会の議事は出席委員の過半

の決すところによります。

委員会は、委員長の許可を得て

傍聴できます。

▼市議会に運営委員会を置く。委

員会の委員は各常任委員会より二

人を超えて八人とする。任期は一年。

○印は委員長、○印は副委員長。

○橋本一二三・○浜田健夫・野

口幸重・松本二郎・小沢正澄・島

崎秋水・岡林保・溝淵健夫

【高知空港対策調査特別委員会



無所属⑥・稲生

委員は次のとおり。○印は

委員長、○印は副委員長。

○橋本一二三・○堀川和夫

・竹内淳輔・小沢正澄・島崎

秋水・高島邦明・溝淵健夫・

松本二郎・北岡益貴・森尾稔

・岩原栄喜・島内正雄

【議会が開かれるまで】

▼市長が例年の日程を参考に

して招集日を仮設定、各課か

らの議案などを調整します。

▼開会日の約十日前に正式に

決定し、一週間前に告示する

とともに、議案などを各議員

に送付します。

▼市議会は、開会日前日に議

会運営委員会を開いて、一般

質問の通告者の数や議案など

を考慮して、議事日程などの

運営を決定します。

以上が定例会の通常の手続

です。このため議会の日程

を広報紙で事前にお知らせす

ることができません。

このように、私たちの市議

会は市民の代表機関です。み

なさんの生活をよりよくする

ため、関心をたかめましょう。

【広報委員会】

市民のみなさんへ

議会はだれでも自由に傍聴でき

お気軽に市役所へ

市役所各課ごあんない

